

令和 3 年 9 月  
岩国市 地域医療課

### 玖北地域の医療提供体制について

玖北地域で将来持続可能な医療提供体制を確立するため、令和 2 年度において、将来の岩国市立錦中央病院、美和病院、本郷診療所のあり方を検討した。

#### 【検討内容】

##### ○状況

- ・玖北地域は広大な面積を占め、ほとんどが林地の中山間地域で、人口減少・高齢化が進んでいる。

##### ○患者の動向等

- ・両病院の患者数も減少傾向。

##### ○医療提供体制の課題は次のとおり

- ・医療従事者の確保
- ・在宅医療体制の確保
- ・医療アクセスの確保
- ・病院経営の健全化

##### ○将来の方向性

- ◎両病院、本郷診療所はそれぞれ地域の医療拠点とし、担うべき役割を分担しつつ、連携して医療提供体制を面として維持する。
- ◎社会情勢に応じて、体制や機能を段階的・計画的に変更していく。
- ◎それぞれのパターンの有効性を確認し、課題と対策等について、以下の点を留意しつつ、引き続き検討を行う。
  - ・現状の体制を継続中にも、できることから対策に取り組む。
  - ・医療従事者の確保に努める。
  - ・オンライン診療の活用や通院手段など医療アクセスを確保する。
  - ・地域で必要な医療等を確保しながら、一定の経営水準を確保する。